

経済学部 2025 年度「課題解決演習 B」の履修について

科目概要

協力企業（伊藤忠テクノソリューションズ、TOPPAN、東洋証券、ギフト研究所）から提示される課題の解決策を、企業・顧客視点で検討し、理論に基づいて最終提案する課題解決型学習の授業です。課題は協力企業が事業として実際に困っている具体的な内容を提示されます。そのため、授業を通じて業界・職業・業務の一端を理解することができ、課題解決力も習得できます。5 人ほどのチーム単位で課題に取り組むため、コミュニケーションを密にしてチームビルディングを行い、率先してチーム運営する力も養います。

以下の事前課題を提出して下さい。

課題テーマ

本科目を履修する志望動機について述べた上で、これまで感じてきた課題や問題に対して、それらを解決するための何らかのアイデアについて 400 字以内で書いて下さい。例えば、「大学内の食堂の混雑回避方法」「卒業生や友達などにプレゼントしたいが何を上げたらいいのか」「大学のイベントで集客できず困った」などのような課題について色々と考えてみて下さい。

参考例

「私は、この講義を通じて、現在、企業がどのような問題や課題を感じているのかを知り、実際にどのようなアイデアであれば、それらの問題を解決できるのかについて具体的に学びたいと思い、履修の申し込みをしました。

なお、最近の経験で感じた課題としては、大学の昼休みの時間帯に食堂が非常に混雑するという問題を感じていました。それに対して、例えば、当日の 10 時から「食堂を予約できるアプリ」を開発すれば、その混雑はかなり解消できるのではないかというアイデアを考えたことがあります。また、その他にも、食堂やコンビニ、外部飲食店、弁当屋などにセンサーをつけ、売り切れや混雑状況をスマホに表示することで、それぞれの学生にとって最もよい場所に案内できるようなシステムを開発すれば、そのような混雑問題を解決できるのではないかと考えたりしたこともあります。」

◆作成時の注意点:

形式：Word 字数：400 字以内（表紙不要。A4 一枚以内で収めること）

協力企業について、HP などで情報収集し、自分自身で考えた上で作成すること。

【お問い合わせ】 柏木理佳：5070820@rikkyo.ac.jp

◆申請期間 8月25日(月)～9月1日(月) 16:00

◆事前課題提出フォーム以下から提出して下さい。

https://docs.google.com/forms/d/1WaFi8EiVVDNg1rgyyU1G_DH7zGBjUF9kjHYxHloNfDM/edit

◆履修にあたっての条件

【履修定員】：30名（他学部からの履修可能。但し、定員を超える場合は、経済学部学生が優先されます。）

【履修対象者】：全学部の2,3,4年生

【授業運営について】

- ① ワークシート作成（個人・チーム単位）やチームディスカッション／プレゼンテーションなども行います。
- ② 授業中に調べ学習やプレゼンテーションの準備を行うので、必ず毎回WiFiに接続可能なパソコンを持参してください。図書館やメディアセンターでパソコンを借りる必要がある場合には、必ず授業が始まる前に借りてきてください。
（★スマホでの代用は不可）

※都合により、協力先企業が変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

※履修者の関心並びに状況に応じて授業計画の順序の入れ替えや内容変更の可能性があります。ご了承ください。

◆履修許可者の発表

9月8日(月) 午後 経済学部 WEB 掲示板にて行う予定です。

履修を許可された学生の登録は大学が行うので、履修登録状況画面（Web）にて確認してください。尚、履修を許可された学生の取り消しは原則できません。

以上